

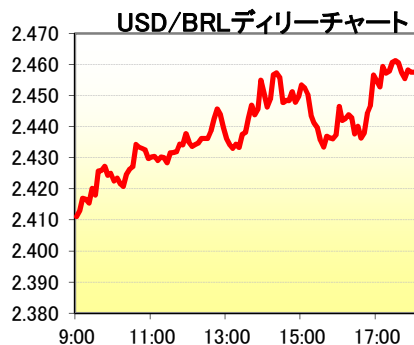
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

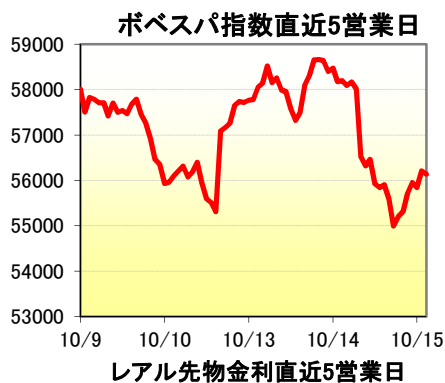
			10月9日	10月10日	10月13日	10月14日	10月15日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.3990	2.4290	2.3940	2.4000	2.4580	+0.0580
	USD/YEN	Spot	107.83	107.66	106.80	107.07	105.95	-1.12
	EUR/USD	Spot	1.2691	1.2628	1.2754	1.2661	1.2833	+0.0172
	BRL/YEN	Spot	44.96	44.32	44.61	44.61	43.11	-1.50
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1.0990	1.4180	1.3820	1.4120	1.3700	-0.04
		1Year(p.a.)	1.6130	1.8460	1.8210	1.7690	1.7180	-0.05
	Real Interest	6MTH(p.a.)	11.37	11.42	11.01	11.41	11.48	+0.07
		1Year(p.a.)	11.78	11.89	11.80	11.76	11.90	+0.14
Stock	Bovespa		57,268	55,312	57,957	58,015	56,135	-1,880
Bond	CDS Brazil 5y		154.00	159.50	160.93	159.00	165.04	+6.04
	Global 40		108.700	108.700	108.850	108.850	108.550	-0.30

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	0.8%	1.1%	-1.0%
小売売上高(前年比)	-1.2%	-1.1%	-0.9%
広義小売売上高(前月比)	-1.0%	-0.4%	0.6%
広義小売売上高(前年比)	-6.9%	-6.8%	-4.9%
CNI産業信頼感	--	45.8	46.5
登録雇用創出合計	142500	123785	101425



3. 要人コメント

なし	
----	--

4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場は高値となる\$1=R\$2.4010で寄り付いた。
- コモディティー企業中心にボエスパ指数が寄り付きから急落する中、レアルは軟調に推移した。さらに、朝方発表された米国の9月小売売上高が予想より大幅に悪化したことを受けて、米国株式が急落し、一時は前日比3%下落と2011年以来で最大の下げ幅となった。これを受けて、為替市場では新興国通貨の売りが優勢となった。レアルはジリ安となり、2.40台から2.46台まで大幅下落となった。
- 9月の伯登録雇用創出合計が予想を大きく下回るとレアルは2.46台半ばまで下落するも、米国株式が反発するとレアルも反発して2.43台まで回復した。しかし、伯株式の戻りは弱く、レアルは次第に軟調に転じ、本日の安値となる\$1=R\$2.4630を示現した。
- 引けにかけてはやや反発し、結局U\$1=R\$2.4580でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。